

# バストス週報

第1353号  
昭和四十八年  
三月二十六日  
月曜日発行  
Dretor  
Koiti Mori  
Redator  
Shion Oda  
Rua Pres.  
Vargas, 188  
C. Post. 112  
Fone. 40  
BASTOS  
C. P.  
Annual  
Cr #  
30.00  
Adiant.

水紋 13

## 故 霜出静二慰霊碑 建立趣意書

### ○下書き

霜出老がカンピーナス郊外の自宅で死  
したことは週報前号及び前号で発表  
された通りだが、霜出老と生前知友関係  
は在った人達の発案により、慰霊碑を建  
立て、彼の功績を記念してやりたいとい  
う案が熟しつある。

霜出の功績というのは主として、バス  
トス墓地の美化運動とその完遂にあるが  
本来この仕事は市役所の範疇にあるの  
が、当時のブレフエイツラの財政で  
は到底触手がたい状態だったので、霜  
出は快気一番、自分の余生を捧げてバス  
トスへ最後の御奉公をしようとい決心し  
たのであった。

しかし、彼自身に資力があるわけでは  
なかった。全バストス在住者に呼び  
かけ、拠金を依頼し、自ら移住地内を馳  
りまわつて、寄附を仰ぎ、ブレフエイツ  
ラからは、二三の大夫を借り受け、看  
護として、予定の青写真通りの工事をや  
りとうとした。その間杉山氏の協力を得て  
、会計に万全を期し、工事の指導監督な  
ど得る所が多かつた。

一念発起して、困難な事業を一年以上  
に亘つて成し遂げたのは、彼の強力な意  
力の下に依るものであるが、彼の仕事に  
相手を送り、金品物類を贈つて激励を惜  
まなかつた全バストス人各位の援助があ  
ればこそであつた。

顧りみるに、バストスの墓地は、その  
頃全く荒涼たるものであつた。あんな思  
ひ切られるのはいやだと、誰しもおもっ  
ていたことだろう。この思いを霜出老が  
こみこみとつて、立派な墓地にしようと決  
意したこと、益し彼の洞察力の並み並  
みならぬことを示すものであり、一見粗  
暴に見える野人の如き霜出老の人間愛の  
発露でなく、何であらう。

彼は、バストス草分当財の入植者で、  
限りなくバストスを愛し、自分の骨をこ  
こに埋めろつちりていた。そういう精神  
的支柱が、霜出老を、この光輝ある大事  
業に駆り立てたのである。  
彼は、家庭の都合で、墓地美化完成後  
カンピーナスに移転したが、その後も時

毎度ありがとうございます。

御宿泊と御食事には、  
御会食と御宴会に  
御家族づれの御食事には、  
御結婚披露宴と御仕出しに  
日本料理とブラジル料理  
三定非当店を御用願います



## HOTEL PRIMAVERA

バストス名物料理  
毎木曜日は当店自長の  
フエジョアダ

食堂  
プリマヴェーラ  
森川悠一

電話九二二番

時やつて来て、やりのこした箇所を整理  
補正し、墓地場外にココ椰子を植えたり  
した。墓地修理費を稼ぐつもりだったう  
さいが、この方は、不成功だったように  
思っている。

### 慰霊碑建立に御協力を願う

霜出老が計画した墓地美化案は、田舎  
町の墓地としては、すばらしいもので、  
十年後の今日、立派な墓碑が統々と建て  
られ、往時の荒涼さとは、似てもつかぬ  
住み心地の美しさに墓地となった。霜出老  
は、この墓地の一隅に眠るつもりで、ア  
タマンチーナの大西石碑店主に後事をた  
のんでいた模様であるが、遂に希望通り  
になれなかつた。

だが、吾々、彼を知る者は、せめて、  
慰霊碑を建てて、彼の意に割つてやりた  
いと思つていたのである。  
彼のバストス愛の権化は、今バストス  
人の共感を呼び、必ず慰霊碑建立に御協  
力を賜わらうと思つて、霜出碑  
建立の発起人会の面々は目下のところ次

の諸氏である。

石橋長児 谷 日 幸  
 山中三郎 西 徹  
 崎田春一 吉浦秀次郎  
 桶原義一 吉田与三吉  
 大野英雄 加藤与太郎  
 隠岐重跡 西本清人  
 織田守男 永吉久男  
 田中国蔵

その他、霜出老に縁故のある方で、名を連らねて下さる方は、御申出下さい。霜出老の遺書は、新記下書きの要点だけと、して作成し、別に印刷して、代議員諸氏の手を通じ、尚由ま協会長御手配、全バストス在任各位に御届けする予定である。

### 慰霊碑構想

さて、もう少し突込んで、どの程度のものを作るか、今日では墓石も相当高価なものであるから、いくら霜出老のためとはいえ、あまり張り込みむわけにはいかぬか、せうかといふ、貧乏な心算でも困る。そこで目的額を最高に定めて着々と、或は失敗するかも知れない。このかねあいはデリケートなもので、皆さんの御理解による御協力の如何にも関わってくることであるから、その辺お含みねわがいたいと思つていろ。

場所は、墓地正門を入つてすぐ左側、大野家の墓の手前に、市役所から提供されてある。

様式は、普通墓石よりやや短かい目、段台輪の上に碑を立て、碑下の空洞に、霜出老の遺書を安置する。碑文は平板に、簡潔で簡潔し、碑には「霜出老」の遺書を掲げる。と記し、故人の遺言を掲げる。と記したものである。

これは、そう決定したものでない。大西石碑店主の話を参考に、たまたまのものであるから、左様御承知下さい。近く趣意書を草案として、お届けしたいと思つていろが、誰かが出しゃ、張うれば、幸が進捗せぬので、以上は、お上として御聞きねがいたいと思つて、万事は、いすれ発起人会の御承知を、てからのことである。 糸 音

### 三月 仙人掌作品

稲妻にしかどたし、かめ橋渡る  
 稲妻の雲迅くして、牧 広し  
 稲妻や、バラツの旅路、急がねば  
 稲妻の老の眼は、よりし、かし  
 蠅即老の気短か、氣にするな  
 乳足りて、安寝、寝顔の、蠅、けし  
 ワインツのつまみ洗いや、日向水  
 蠅即、メー、サに、蠅、奇、ど、けす

### 訪日御挨拶

朝夕秋涼を覚え、大層過しよくなりませした。このたび訪日を思い立ち、三月二十一日バストスを出立し、三月二十四日ピラコボス空港出発することになりました。

私の郷里は青森県下北郡東通村でありまして、参事、近親訪問など致したく、三月月津村の子走でございませす。出立に当りました御別れと賜わり有難く御礼申上げます。留守中は栗田実等氏及び炭谷隆氏に依頼致してありますから宜敷く願ひ上げます。

フアルツラ 畑中留太郎  
 安雄

組合員各位  
 知人各位

### おしらせ

## 州立中学父兄会

### 第一回総会

日時 来る三月三十日午後七時  
 場所 バストス総合会館

○学校と生徒父兄の関係を密接にするために新つたに発足する父兄会でありませす。

○生徒の父兄(家族)は一人一人は必ず出席して下さい。

A ヒ二年度会計報告

B 新しい役員の選挙

州立バストス中学校  
 校長ブイール マイール

父兄各位

# マテランジア通信

西村 英一

長い御無沙汰を詫びながら、一筆呈上ともなれば、思うことが一ぱいで、何かを書き出してよいか、迷いますし、時々脱線するかも知れませんが、感想を交えて、現地報告をいたしましたよう。

## 〔望郷〕

一九六〇年にバストスを去って、当地に転住しましたから、まことに長い御無沙汰でした。此の国の郵便制度は悪く、伯字紙は四か月で、後は行街不明。他の伯字紙は空中分解。邦字紙Nはよろめき運転で、こちらから送金しない故か、ブツツリ停止。それでもバストス週報は三度に二度の割で入手してました。これは、包紙にならなから、途中の難をのがれるのか、糸音さんの人徳が辺地にまで及ぶのか、それは知りませんが、昨年の十一月頃から、郵便制度が改善されから、不着、遅配がなくなりました。

週報を受取って、最初に思ふのが、元亡告です。年寄りの共通した実感です。私の父が役人であつたため、四つで故郷を離れ、父の転任毎に、小学校も三つ替り、その度毎に友達を失つた悲しい思い出があります。だから三十年近く住み別れたバストスが、私にとつて、第二の故郷であり、週報の到着は、故郷の便りです。死亡広告を見て、旧知の人が一人去り、二人消えて行くのは無痛です。こんど、バストスを訪ねる機会があれば、墓地で対面する人の何と多いことよ。めつたに人の訪れて来ることの多い山奥で、霧やかすみを喰べて、仙人のような暮しをして、剣道の極意は得られなくとも、自然と或る諦観に達するようです。或日、ブラジルに来て、また十一月か月目ですという、長崎出身の修道僧が、此の地のパードレに同伴されて来られた折、私は無遠慮に「死後の天国へ無条件で入れて呉れる者は、芸術家と百姓だけで、黒い衣を着たあまたの方より、神の座の近くに坐れるのではないでしょうかと申し上げて苦笑させたことがあります。後で自分の失礼は反省しました。古ぼけた望遠鏡で、バストス市長の逆拳銃風景をのそくと、コップの中のホクシングを見るようでした。現地では火花を散らす激突であつたでしょうが、結局、有権者の常識が、情実のコネクションをシリリせ、ヤングパワーの理想主義が

これは一つの政治的進歩とも思いますが、どの候補者が市長に選ばれても、二世の市長なら、良識があるという信頼感が、市長選挙をコップの中の争いにたとえた点で、そのスリールの小さいことより、外側から透視できろフエーア、フレートの試合であつたと考えていただければ、私の観望は、失礼にならなからいでしょう。全伯での二世市長第一号の畑中忠雄氏がバストス市長就任の当座、市役所の金庫には三百八十何ミルしかなかつたので、その財政を直ちに、地味な注意をされた功労には、後輩の歴代二世市長は驚愕しなげればなるまい。曾て私が野球チームの監督時代、畑中前市長と二代目西前市長は、時代は移つても、二人はトッポバツターで、守備位置は共にピッチャーであつたことは、全く偶然であつたが、二人は心技共にすぐれ、ナインから信頼された選手であつた。

彼等が、市長候補を受け諾する時、スポーツマンシップの何パーセントかが、勇気付けて、決断に導いたと考ふたい。バストスには有能な人材が豊富で、発掘の順番を待っているから、将来の心配はない。

## 「移住した頃」

住み別れたバストスから転出した動機

### おしらせ

### 汎アルタパウリスタ

### 卓球大会

四月八日(日) 午前七時半

会場 バストス総合会館

送手(個人の部)は、左の条件により誰でも出場できます。

- ① マスクリーンアスルト
- ② マミニンアスルト
- ③ ショベニルマスクリーン(十歳迄)「九五六年生れ」まで

○ ペテラーノ マスクリーン (四十五歳以上) 申込、四月一日メ切

ルイス 弘田(テラ拓)

主催 バストス連合青年団

電話二一〇番又け 九〇番

は、イグアス川の瀧を、マテランシアの土地と気候に好れたという事になりす。住民は大半がヨーロッパ系で、町並の家も、ヨーロッパ風で、ブラジルの南部に似たことを思わせます。ガウイシヨが北上して集った新聞地で、北伯人は皆無でした。移転した一九六〇年には、日本人は二十一家族居りました。あの年の総領事館の在留同胞実態調査には用紙が届かず、調査もれになりました。近隣の新興都市カスカベルには、あの当時同一人も居らず、国境の町フオス、ド、イグアスには瀧のそばの観光ホテルに野菜を供給する為、コチア組合が農務大に頼まれて、戦後移民を一家族送り、その人はコチア青年三人を使つて、固有地で野菜を作っていました。現在、カスカベル市に六十家族、フオス、ド、イグアスには十家族居ります。

「風習」

住民の主食は、肉とポレンタとパン、常食のフエジョンは黒豆で、フエジョンデ、コイルと云えば、そのことかと思つたら、白とか、オバキンニョのことです。私は当然反対に考えていました。穀物の売買の単位はメートル立方で、板の厚さはセンチ、巾三十センチ、長さ五メートル半が標準の規格です。煙草一箱は一カルテイラと言わねば通用しませんでした。ガフエジョニョを煮、此の頃、カイルは有りませんでした。此の頃、カイルは有りませんでした。ガフエジョニョはカフエよりシマロンを愛用します。パラグアイではマテ茶を熱湯の代りに冷水で飲みますが、これをテレレと言います。パストスでは、日曜日の朝は閑散としていました。こちらでは反対に、どのパイルも満員です。群衆、朝のミサの席に、ネクタイを付けた紳士連中が、メーザを占領して、トランプ遊びに熱中しているからです。ガウイシヨはオイル、カトリコで、信仰のあつた半面、ブラジルでは最も勇敢な地方人気が持っています。パウリスタが経済でブラジルをリードする如く、ガウイシヨは政治と軍事に頭角を現わしています。此の地に来た日本人が、皆サンパウロから移住して移住して来たので「シマボン」は、サンパウロ州の隣りか」と聞くイタリヤノが居たのだから愉快です。パラナ州の田舎はサンパウロ州のそれより悠長です。

「産業」

主として、材木と養豚で、猪以外の作物は全て生産される。養鶏業は、まだないが、鶏の卵では養蚕をやっている白人

ESCRITORIO KOBAYASHI

営業案内  
法律（民法・刑法・労働法）  
シンジケート顧問弁護士  
会計事務  
デスパシアソテ  
保険（生命保険・自動保険）  
農業保険 その他！！  
外国人登録  
帰化手続き、身分証明  
おわすれなく  
所得税申告  
して下さる  
C.P. 一三〇  
電話 一〇五  
二〇八

主任 Dr. 石川雅宏

小林事務所

ブレシデンテ ウアルガス街一八九

加居て、苗をロンドリーナ乾園場を経てバストス製糸に送るが、立派な成績らしい。珈琲は栽培地帯の最南端でしよう。前年、秋耕種作で大豆、小麦の輪作が盛んになりつつあります。私はハツカ栽培を主として入植以来それを続けています。ハツカ栽培の厄災は、パウリスタ線から始まって、ソロカバナ線に移り、バナネマ河を越えて、パラナ州に入り、段々南下して、現在ではビケリー河と道二二七号線の間の地帯が主産地となり、取引会社も、それにつれて出張所を開設して、現存はカスカベル市が集積地をやっていりますが、一アルケル八頭か十頭位は放牧可能です。土地が肥えて六、七、八月頃の乾燥期でも降雨があるから、年中牧草が生育するからです。肥料で生産される恵まれた土地です。

「気候風土」

マテランシマは、その名前からマテを連想されますが、マテの木は一本もなく、町の名は、人名から由来するらしい。標高五百三十メートル、イグアス川と、サンフランシスコ川の分水嶺、ピデ、ボイブレト（黒神山脈）の西端

此の山脈の頂点は、ここより東へ百五十  
 十、グワラニアス、高標千二百、中  
 間のカスカベル市で七百五十、国  
 道二七七号線でクリチバへ到達する迄  
 、一千以上の高所を三カ所越え、この  
 沿線は南緯二十五度に添った高原で、気  
 候快適、冬、雪が降ることもある、当地  
 の年間降雨量は、千五百ミリから三千ミ  
 リ、これは、サンパウロ奥地の倍の量で  
 す、集中豪雨はなく、記録では連続降  
 雨の最大量は八十三ミリです、平均温度は  
 バストスのそれより一度低く、最高温  
 度は三十度、最低温度、零下二度、四  
 年に一度大雨の降る割になつてゐるから  
 、どの市長も任期中、一度は道路の大修  
 理、橋のかけ替えで、土方の親方になら  
 ねばならぬ運命になつてゐる、  
 土質は粘質のテトラ、ロシマ、雨後  
 はシューブ以外の車は、道の乾くまで走れ  
 ない、母岩は玄武岩と輝緑岩、ピサラの  
 層や水昌もある、酸度六、地勢は起伏多  
 く、ここより西にむかいパラナ河に列る  
 程段々平坦になろ、イグアス、河下流地  
 帯にブラジルとアルゼンチンが隣接して  
 大面積の保護林(パルケ、ナシヨナル)  
 を残存してゐるから、アンデス風の西  
 南風(パンペイロ)がこの九州位の面積  
 の原始林に當つて雨を降る、  
 パラナ河の兩岸地帯は恰に、バシマ、

テ、ブラタと呼ばれ、南米大陸のラブラ  
 ンダ盆地という意味で、低地であるから  
 温である(湿度多く)フォス、ド、イグ  
 アス河は標高百八十、山竹が密生  
 して二十以上の前方の見通しがきかぬ湿地、  
 橋、倒れた橋木に火を付けても燃えな  
 い、山麓きの時、隣りとの境界にアペロ  
 を作る必要がない、ペロ、イペ、等  
 の喬木も直根がないので、大型トラトル  
 で道開けは早く、開墾地の抜根は容易で  
 ある、  
 バタタの原種らしいものが新々生え  
 る、イモは大きいので三級品位、形付四  
 角張つて、凸凹があり、煮ても軟らかく  
 ならず、アクが強い、  
 これは、農業技師の研究材料になるか  
 も知れない、アンデスが原産地とすれば  
 、ここに天然生もあり得る、  
 サウ、バタタは居らず、カラビッショは  
 育たない、ムダンサのときに付いてきた  
 カラビッショは、一度生えても、自然に  
 消える、  
 しかし、その代りの悪草はあるから、  
 百姓は、どこへ行つても遊んで居られ  
 ない、



移 転 御 挨拶

去る十二月十一日主人本田一男儀死亡いたしま  
 たので色々都合上サンパウロ市へ移転すること  
 になりました。

願はすと、私共一家バストスに移住いたしまし  
 て以来四十五年に相成り、車分会に加入させて  
 頂き、皆様にも大変御世話に相成り御厚誼を頂  
 御蔭を以つて有難い生計をさせて頂き誠に感謝  
 に堪えません。何の報恩も出来ませず移転する  
 ことは大変心苦しい限りで御座居ますが事情を  
 御斟酌下さいます様御願ひ申上げます。  
 一々挨拶に参上致すべきですがその意を得ませ  
 ず、紙上を以つて御挨拶申上げます。  
 皆様の御繁栄と御健康をいのります。

一九七三年 三月二十日

本 田 寿 子

Makoto Honda Soga Ramos 319 Vila Mariana São Paulo  
 バストス御在住各位

BASTOS GOLF CLUBE

C.G.C.M.F. Nº 44 930 972 / 001

貸借対照表

"BALANÇO PATRIMONIAL ENCERRADO EM 31 DE DEZEMBRO DE 1.972" 一九七二年十二月三十一日 対借

A T I V O		P A S S I V O	
<u>DISPONIVEL</u>		<u>NÃO EXIGIVEL</u>	
Caixa	44,92	Patrimônio	229.053,35
Numerários em Bancos	8.050,08	Resultado do Exercício (-)	40.173,32
<u>IMOBILIZADO</u>		<u>EXIGIVEL</u>	
Imóvel	96.375,23	Créditos de terceiros	100000,00
Veículos	18.776,40		
Móveis e Utensílios	5.907,00		
Terrenos e Glebas	69.726,40		
<b>TOTAL</b>	<b>198.880,03</b>	<b>TOTAL</b>	<b>198.880,03</b>

"DEMONSTRAÇÃO DAS CONTAS"  
"RECEITAS E DESPESAS EM 31 DE DEZEMBRO DE 1.972" 収支計算書

D E S P E S A S		R E C E I T A S	
<u>ENCARGOS DO EXERCÍCIO</u>		<u>RECEITAS</u>	
<u>DESPESAS</u>		Anuidade	-0-
Gastos com o Pessoal	18.667,40	Donativos	1.186,25
Gastos de Materiais	10.779,34	Contribuições	-0-
Gastos Gerais	19.842,53	Taxa de Inscrição	-0-
		Rendas Diversas	3.709,70
		Taxa de Manutenção	4.220,00
		SALDO: Transferido para a conta "PATRIMONICO"	40.173,32
<b>TOTAL</b>	<b>49.289,27</b>	<b>TOTAL</b>	<b>49.289,27</b>

-BASTOS(SP), 31 DE DEZEMBRO DE 1.972-

- DIRETORIA:
- a) TAMOTSU MAKI - Presidente
  - a) YUKIO HIGASHI - Vice Presidente
  - a) YOSHIHARU MORISHITA - Tesoureiro Geral
  - a) NOBORU ITO - Tec. Contab. CRC-SP-43.226

109

# 第五回、四線都市対抗野球大会

三月十七日、十八日於ツパン球場

参加チーム。ジャレス・アリアンサ・グララベス。ツパン・バストス・オウリンニョス・ブレシデンテ、ベンセスラウ。以上七チーム。初日第一試合オウリンニョス0対ジャレス3。第二試合グララベス4×6バストス。第三試合アリアンサ2×6ブ・ベンセスラウ。二日目第一試合準決勝バストス0対ジャレス1。第二試合ツパン2対3ベンセスラウ。決勝戦は、ジャレス対ベンセスラウを行われて、延長十一回、五対四でベンセスラウ優勝、スコアと個人賞は左の通りです。

## 個人賞

最優秀選手 岡田投手  
最優秀投手 岡田投手  
打撃一位、二位迄

田野捕手 ジェレス  
吉原左翼手 ベンセスラウ 46%50%  
本塁打 島津三塁手 ジャレス  
森 投手 ジャレス

三位決定戦は、時間都合ツパン×バストス戦は四回戦まで、1×1で引分け。

大会後、来る四月二十九日、三十日、五月一日の、全伯選抜野球大会、ブレシデンテ、ブルデンテ開催へ出場するパウリスタ、チームの選手選考があり、その選手十五名が発表されました。

- バストス 宮崎・友谷ハオ・友谷トモオ
- 田川・戸来・大竹・小林・古谷八名
- ツパン 大泉・水島・中村・那島四名
- マリリア 笹崎・三浦 二名
- オスワルドクルス 越野 一名

監督 友谷 千春

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二
オウリンニョス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ジャレス	2	0	0	0	0	0	1	0	A			3
グララベス	0	0	0	2	0	2	0	0	0			4
バストス	0	6	0	0	0	0	0	0	A			6
アリアンサ	0	0	0	0	2	0	0	0	0			2
ベンセスラウ	0	0	2	0	4	0	0	0	A			6
準決勝												
バストス	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
ジャレス	0	0	0	0	0	0	0	0	1			1
準決勝												
ツパン	0	0	1	0	0	0	0	1	0			2
ベンセスラウ	1	2	0	0	0	0	0	0	A			3
決勝戦												
ジャレス	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
ブ・ベンセスラウ	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	5

# おしらせ

写真アルバム

『思い出』 発行に際して

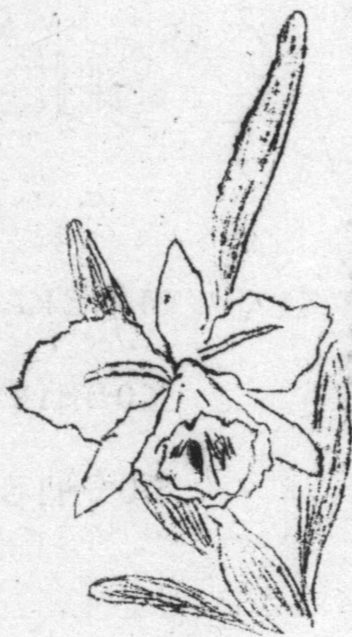
本年はバストス入植四十五周年を迎えることになりました。これを記念して入植当初から今日迄の貴重な記録写真を一冊にまとめ「思い出」の写真帖として発行することになりました。此の写真帖は、バストス又四十五年間の思い出となるまたとない写真集です。十枚を兼ね、生の写真をつづるもの。皆様に必ず御満足して頂き、永く記念して重宝していただけるもの確信して居ります。

近日に参上の節は向午よろしく予約下さいませ。よう御願申上げます。

## 宮崎写真館

電話 九八

## 愛蘭会通知



来る四月七日・八日

マリリア市の

蘭展に参加すること

になりましたので、出品

希望者は六日夜までに

宮崎居まで御届け下さい

## バストス愛蘭会

# 求人

サンパウロの

鶏卵販売所

で働いて下さる方

- 一 自動車運転免許状所有者
- 一 年齢四十歳までの男子
- 一 給料及び歩合がつく
- 一 詳細は

バロンデリオブランコ街四一三

バストス養鶏組会

へちいで下さい

# 売家

デイス・デノ・ベンブロ街

(バランサの向い)

三軒目

木造及びレンガ建、二〇×四〇メートル

右御希望の御方は左記へ御出下さい

右持主

二瓶直八

# お知らせ

とき 三月二十二日・四月一日・昼と夜

ところ ツパン市アセンシヤ・ボックス・ワーゲン

セマシヤポネザ 日本を紹介する芸術品

珍しい物・古い貴重品を多量陳列

入場無料・お見のがれの無いよう

主催 ツパン博物館

後援 ツパン文化協会

ツパン文化婦人会

## POSTO DE ABASTECIMENTO GOTO LTCA

Rua Duque de Caxias, 555 - Esquina com a Av. 18 de Junho

BASTOS - Estado de São Paulo

### ガソリン・ポスト開業

カンリーナ・アズール

オイルオ・クルー

ガソリーナ

オイルオ

"SHELL"

SOCIO

MINEKAZU GOTO

YOSHIYUKI GOTO

TOSHIO GOTO

### ポネ・デア・バステメント

ドツキ・デ・カシマ・ス街五五五  
ア・タ 18・デ・ジ・ニョの角

### 移転御挨拶

私こと、家事の都合上、サンパウロ市へ移転することになりました。長い間皆様の御世話に相成り、何の御報恩も出来ませず御別れすることは心残りでございますが、何卒御許容の程願います。

出発に際し御丁重な御挨拶を頂き御御見送りいただき誠にありがたく御礼申し上げます。

皆様の御繁栄と御健康をいのり御別れ申し上げます。

尚住所決定次第御知らせ申し上げます。

一九七三年 三月二十一日

ウニオンI区 松浦 茂

節江

各位



RAÇÃO GRANJEIRO  
CENTRAL SOYA

飼料効率優秀  
産鶏率最低の飼料

聖市郊外で非常に好評噴々たる

セントラルソヤの飼料で

経営の安定を計りましょう

販売員が御伺い致しますから

何卒よろしくお願ひ申上げます

小茂田の池田商会

ルア プレシデンテ ヴアルガス五四六

電話 九一 番

訪日御挨拶

私儀、このたび三十九年振りに訪日することになりました。此、バストス商工会の主催で盛な壮行会をお催し下され、身に余まる光栄と存じます。ありがたく御礼申上げます。

また、生長の家誌友会よりも御招待下され、御厚情の程ありがたく御礼申上げます。

出立に當りましては、御見送りを頂き、且つ御丁寧な御饗別を戴き誠にありがとうございます。ございました。

三月二十八日、カンピーナス、ピラコッポス空港より、バリグ様にて一路訪日、御里和歌山県に参り、約三カ月滞在の予定であります。

留守中も何卒よろしく御鞭達と御引立下さいますよう御願ひ申上げます。

一九七三年三月二十三日

前山 義雄

各位

三月二十五日(日)九時半・二十六日(月)八時  
 日活 **二つぼん昆虫記** 左幸子 小沢昭一 北林谷栄  
 この女、とても可愛くて仕様がないのだ。(カラダ)の不思議を描く話題の大作、

三月二十七日(火)・二十八日(水) 両夜とも八時  
**盛り場ブルズ** 梅宮辰夫 白木マリ  
 野川由美子 小山ルミ 榎井ヒンリ  
 小林進一 金子信夫

三月三十日(金) 八時 三十一日(土)  
 東映 **やくざ刑事** 千葉真一 千葉治郎  
 松天 内田良平 南利明  
 然色 渡辺文雄 由利徹

四月一日(日)九時半 二日(月)八時  
**薔薇の標的** 加山雄三  
 松天 青木英子 斎藤配役  
 然色 岡田英次

四月三日(火) 五日(水) 両夜とも八時  
**荒野の渡世人** 高倉健  
 東映 奥田英次 外妻草配役  
 松天 奥田英次 奥田英次  
 然色 奥田英次 奥田英次

四月十三日(金) 十四日(土) 上映  
**戦争と人間** 上映時間三時間四分  
 奥田英次 奥田英次  
 奥田英次 奥田英次

**彼岸大法要**

宗旨の如何を問わず、御先祖の供養を欲する人は位牌又は戒名施主を表記したものを受付に呈出して下さい。  
 期日 四月五日 夜七時  
 特別法要の方は、四日総合会館内受付までお出下さい。

法難后法話  
 総監 **新宮良範師**

曹洞禅宗々徒代表

**慰霊碑建立委員追加**

霜出翁の慰霊碑建立委員に左記の方々の御承諾を得ました。

- 信太兵治氏
- 松森留蔵氏
- 大野金次氏
- 農田哲氏

**御礼**

去る三月十六日、十七日両夜に亘り、シネマの上映と、十七日、十八日の二日間「バサー」を開催いたしました。是れ、絶大なる皆様の御協力を頂き、予想外の成績を得ましたことは、ひとえに皆様方の御援助のたまものと、深く感謝致し、厚く御礼申し上げます。尚、利益の一部を、学校給食用に寄付させて頂いたとします。

一九七三年三月二十日

**PLバストス教団**

各位